

桜工

2026

気候変動にともなう災害で被害を受けられた
皆様に心からお見舞い申し上げます。

1日も早い復旧・復興を
衷心よりお祈り申し上げます。



目次

理工・短大の魅力	
AI を使って思うこと	藤井紫麻見 …… 2
本理工学部 of 真の魅力	居駒 知樹
短期大学部 (船橋校舎) の紹介	高橋 芳浩 …… 3
活躍する校友 ～大阪・関西万博に参加して～	4
只野 翔悟 / 鷹羽 直樹 / 小林 典彰 / 角 耀	
三橋 佑基 / 並木 雅俊 / 田邊 賢一 / 千歳 真弘	
大越 仁 / 勝又 洋 / 田崎 圭祐 / 佐々木芳樹	
小國 敬太 / 五味悠一郎 / 染谷 健太 / 一柳 龍伸	
青木 優汰 / 奥村 佳代子	
入試・進路	13
部会だより	16
土木 / 建築 / 機械 / 電気 / 工業化学 / 交通 / 精密機械	
物理 / 数学 / 海洋建築 / 航空宇宙 / 電子 / まちづくり / 情報	
支部一覧	23
支部だより	25
事務局だより (事務報告・収支報告等・会費納入者名簿等)	31
理工学部・校友会 NEWS	33
令和7年度理工学部校友会奨学生	
令和7年度第39回日本大学工科系校友会連絡会ならびに 懇親会開催	
令和7年度理工学部校友会顧問・相談役ならびに懇親会開催	
令和7年度工科系校友会支部長会ならびに大学・校友会 連絡会との合同懇親会開催	
各部会講演会活動報告	
令和7年度ホームカミングデー開催	36
教育支援 ～未来博士工房～	38
令和7年度桜工賞受賞者一覧	39

理工・短大（船橋校舎）の魅力

AI を使って思うこと

理工学部（駿河台校舎）次長
理工学部教授（物理学科）
藤井 紫麻見

私は物理学科に所属していますが、数値計算は物理学を理解するために大変重要です。例えば太陽内部の様子は、状態方程式や静水圧平衡、その他の方程式を組み合わせることで数値的に解き、密度や温度の分布をグラフとして可視化することができます。



方程式を解析的に解くことは難しい場合が多く、数値計算は不可欠です。

数値計算を行うためには、まずプログラムを作らなければなりません。かつては自分で全てコードを書くのが当たり前でしたが、インターネットの発達と共に、Web 上で共有されたプログラムの利用が定着しました。当初、新しい計算を行うには、それらを組み合わせるための複雑な作業が必要でしたが、近年はその作業を AI が代行してくれるようになりました。その便利さを楽ししつつ、中身の検証が難しいブラックボックスであ

ることに、不安を感じていることも確かです。

私が担当する計算機科学の授業でも、このような変化は顕著です。数年前までは、「惑星の軌道を計算して図示せよ」という課題に対して、既知の結果の再現であっても、実行することに達成感があったと思います。

しかし最近では、課題文を AI に投げ、出力されたコードをそのまま提出するケースが散見されます。効率的ではありますが、教員としては「この授業は楽しいか？役立つか？」と不安になります。

今、私たちには新しい学びが必要です。自分でプログラムを書く技術よりも、AI が書いたコードを解読し、検証する能力を身に着けなければなりません。

数値計算には、離散化に伴う誤差、境界条件の繊細な扱い、あるいは有効数字や桁落ちといった、地味ながら致命的な落とし穴が無数に潜んでいます。

これらを見抜き AI の出力を正しく評価するのは、培ってきた職人芸だと思います。

AI という強力なパートナーを得て私たちは、その出力と物理学との整合性を厳しく問う物理的センスを持ち、ブラックボックスの中身を理解することが必要になります。

合わせて自分も進化していきたいと思っています。

本理工学部の真の魅力

理工学部（船橋校舎）次長
理工学部教授（海洋建築工学科）
居駒 知樹

（海洋建築工学科：H04 年卒）
（海洋建築工学専攻 博士前期課程：H06 年修了）
（海洋建築工学専攻 博士後期課程：H09 年修了）

本学理工学部と理工学研究科には 14 の学科と 16 の専攻がある。大学院については実質的には 15 専攻となるが、いずれにしても当学部の教員で 15 の学問分野・領域をカバーしながら教育と研究を行っているわけである。その中には物理・数学・化学という理学系分野も含まれている。さらには一般教育教室があり、理学系だけにとどまらず人文系や体育まで広く包含している。



同じ部局内に多様な分野が集約されているが、教員や学生・大学院生同士が交流する機会は様々な場面で生まれている。分野・領域をさらに大きな視点で見渡すと、研究対象となる空間は海から陸域、さらには空から宇宙へと広がる。個別の研究テーマで見ても、海底から海中・海上、沿岸・海岸から陸のほぼ全てを対象とし、さらに空から宇宙へと対象を広げ、ブラック

ホールはもとよりそのさらに遥か彼方と言っていいほどの宇宙領域が研究対象となっている。

以上は学部と研究科が同じ教職員で構成された一つの教職員組織の中で実現されていることであり、非常に稀有なことだといえる。学科・専攻の数が多いため細分化されているように見られがちであるが、あくまで見た目の細分化であり、実質的にはほぼ全ての理工学研究領域をカバーしていると捉えてほしい。その結果、学生は学際的な視点で学ぶ機会を得ることができ、教員は学際的に研究を進めることができる。昔と比較すれば、こうした取り組みを実践しやすい環境になってきたと実感している。今後は、より多くの学生や教員がその環境を積極的に活用していくことが望まれる。

世間では「学際的な研究」とか「異分野融合」と言われて久しいが、本理工学部はどの大学よりもそれを実践できる環境を備えている。理工学研究所では新たに研究ユニット制度が導入され、その第 1 号として「宇宙科学研究ユニット」が発足した。多くの学科の教員が参画し、宇宙を舞台にまさに学際的な研究が展開されようとしている。工学系の中でも、土木や建築系のように社会科学分野を内包する領域の教員もこのユニットに参加している。

理工学部は、真に学際的な研究の場を組織的に構築できる段階に到達しつつあり、これは当然ながら学生の教育環境へも還元されていく。これまで以上に、自身が所属する理工学部にワクワク感を抱ける状況になってきたと感じている。

理工・短大（船橋校舎）の魅力

短期大学部（船橋校舎）の紹介

短期大学部（船橋校舎）次長

理工学部教授（電子工学科）

高橋 芳浩

（電子工学科：S61年卒）

（電子工学専攻 博士前期課程：S63年修了）

日本大学短期大学部（船橋校舎）は、理工学部併設された国内で類を見ない理工系総合短期大学であり、理工学部船橋キャンパスを本拠地とし、以下の2学科を有しています。「建築・生活デザイン学科」では、建築デザイン系・建築エンジニアリング系の学問を幅広く学びます。また、「ものづくり・サイエンス総合学科」では、機械、電気、電子、情報、化学、物理、数学、総合科学という幅広い分野から選択することにより、自分にあった学問を学ぶことができます。校友枠入試を含む多くの入試制度を設けており、3月になってからの出願も可能です。さらに、理工学部の設備・施設の利用や、科目等履修制度を利用した理工学部設置講義の受講も可能であり、各種奨学金も利用できます。

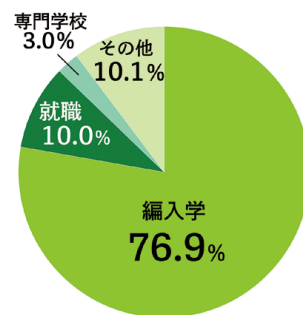


卒業生の進路を円グラフに示します。2年間の修学により短期大学士の学位を取得後、8割近い卒業生が理工学部をはじめとした4年制大学に編入し、編入後2年で大学を卒業してい

ます。高校から大学への進学率は年々増加していますが、学科を安易に選択したことにより入学後に進路を変更するケースも少なくありません。本短大では、編入先の学部・学科の特長を詳しく知ったうえで、自分に適した学科を目指して編入することが可能です。一方、多くの企業から求人があり、就職希望者の9割程度が希望企業に就職し、広く社会で活躍しています。また、高校を卒業し社会人となった方が勤務先から派遣され、★リカレント教育^(注1)として専門性の高い学問を修得できる社会人入試制度も活用されています。是非、短期大学部の存在を再認識いただくと有り難く、よろしくお願い申し上げます。

（注1）★リカレント教育

卒業後に社会に出た後も必要に応じて学びなおし、仕事と学習を繰り返す生涯学習のしくみ



卒業生の進路について（直近3年間の平均）

日本大学は、卒業・修了後もあなたの帰りを待っています。

— 日本大学大学院理工学研究科 学生募集情報 —

修士・博士の学位取得にチャレンジしませんか!!

博士後期課程の授業料が実質無料となります。

2026年度より博士後期課程への進学者・入学者、また在学生に対し、教育研究のサポートをするため研究奨励費を支給します。奨励費として、授業料と同額を支給するため、授業料納付は不要となります（ただし、入学金（日本大学の学部又は大学院の卒業又は修了生は不要）、実験実習料、施設設備資金等は別途納付が必要です）。また、業績によっては3年未満での博士号取得も可能です。

令和9（2027）年度 社会人入学試験（博士前期課程/博士後期課程）

下記日程は予定です。確定した日程は募集要項を必ずご確認ください。

募集内容	Web 登録期間	出願期間	試験日
社会人第1期	令和8年7月15日（水）～ 7月27日（月）18時まで	令和8年7月21日（火） ～7月29日（水）	令和8年9月12日（土）
社会人第2期	令和9年1月25日（月）～ 2月8日（月）18時まで	令和9年2月5日（金） ～2月12日（金）	令和9年3月6日（土）

*試験には、筆記試験はなく、業績および研究計画等の提出と口述試験です。

*社会人入試のほかに「一般入試」もあります。

*各入学試験の詳細については、入学試験募集要項をご確認ください。

募集要項 https://www.cst.nihon-u.ac.jp/graduate_school/examination/exam_01/

～ 大阪・関西万博を巡って～



夢州駅へ到着！ 登れば東ゲート

写真提供

奥村佳代子（工業化学科：H7年卒）
（工業化学専攻 博士前期課程：H9年修了）

平山 参江（工業化学科：H13年卒）



南極で発見された世界最大級の「火星の石」13.7キログラム
「Yamato 000593」



賑わう「調和の広場」パビリオンが大きい！
（手前からポルトガル、コロンビア、スイス、オーストラリア）

編集後記

本号では、「活躍する校友～大阪・関西万博に参加して～」のテーマで各
部会から記事をご執筆いただきました。記事では、多くの写真を交えて、
設計、施工、行政、運営、展示、見学と本学部の卒業生らしく多様な立場
での「万博への参加」を、追体験することができました。

また、大学側の大きな変化で、来年度から博士後期課程の授業料が実質
無料になる制度の紹介もありました。社会人大学院生として、本学で再び
学ぶ機会をご検討されてはいかがでしょうか？

この度も桜工の編集にあたりまして、ご寄稿およびご協力いただきまし
たみなさまに厚く御礼申し上げますとともに、さらなるご活躍を祈念してお
ります。

（会誌副委員長 安部 明雄）

会誌委員会（委員長◎、副委員長○）

◎伊藤 和宏 ○佐藤 信 ○安部 明雄 間宮賀津仁 野口 光徳
宮城 徳誠 一柳 龍伸 三浦 光 荒井 滋人 梅津光一郎
佐々木芳樹

大貫 浩嗣 山崎 栄介 富永 茂
滝瀬 敦士 田畑 昭久 居駒 知樹

- 住所表示・勤務先・TEL番号等の変更は事務局までご連絡下さい。
- クラス会等に「桜工」をお送りいたします。（実費&送料が必要です。）
- クラス会の様子を桜工「クラス会だより」に掲載しませんか？
会合名・卒年・学科・開催日時・場所・参加人数を含めお知らせください。
*各詳細・問い合わせ等は理工学部校友会事務局までご連絡ください。

〒101-8308
東京都千代田区神田駿河台1-8-14
日本大学理工学部内
日本大学理工学部校友会事務局
TEL：03-3259-0650
FAX：03-3293-1370（石黒・田中）
ホームページアドレス
<http://www.koyukai-cst-nu.jp/>
メールアドレス
alumni@koyukai-cst-nu.jp

令和8年度通常総会

日時：令和8年6月26日（金）
会場：東京ガーデンパレス

令和8年3月25日発行

日本大学理工学部校友会

（日本大学工科校友会）



編集・発行者 伊藤 和宏
〒101-8308
東京都千代田区神田駿河台1-8-14
電話 03-3259-0650
FAX 03-3293-1370
印刷所 株式会社 愛甲社